

令和6年度 仙北市下水道事業会計予算(案)の概要

1. 総括事項

業務の予定量は、前年度実績から排水処理戸数5,157戸、年間総有収水量1,132,771m³(一日平均3,103m³)を見込んでおります。

事業収益は下水道使用料収益として250,492千円、その他営業収益等541千円、営業外収益は631,946千円でそのうち一般会計からの繰入金は379,723千円、国庫補助金は2,000千円、長期前受金戻入が248,460千円となっており総額で882,985千円を計上しました。

一方、事業費用は管渠費に26,794千円、処理場費に122,990千円、浄化槽費に52,921千円、総係費に45,468千円、流域下水道維持管理費負担金に77,600千円、減価償却費に527,347千円、企業債利息等の営業外費用に57,850千円、その他経費合せて総額で915,102千円を計上しております。32,117千円の赤字予算となります。

建設改良では、主なものとしてストックマネジメント事業(第2期分)により田沢湖浄化センターの曝気ブロワ及び余剰汚泥ポンプ更新を2カ年の継続事業として行います。

2. 業務の予定量

(1) 排水(処理)戸数	5,157 戸
(2) 総有収水量	1,132,771 m ³
(3) 一日平均	3,103 m ³

3. 収益的収入及び支出

※32,117千円の赤字予算となります。

第1款 下水道事業収益	555,708 千円	第1款 下水道事業費用	537,615 千円
第1項 営業収益	164,305 千円	第1項 営業費用	500,276 千円
第2項 営業外収益	391,401 千円	第2項 営業外費用	35,837 千円
第3項 特別利益	2 千円	第3項 特別損失	2 千円
		第4項 予備費	1,500 千円
第2款 集落排水事業収益	235,365 千円	第2款 集落排水事業費用	290,384 千円
第1項 営業収益	51,597 千円	第1項 営業費用	271,567 千円
第2項 営業外収益	183,766 千円	第2項 営業外費用	17,615 千円
第3項 特別利益	2 千円	第3項 特別損失	2 千円
		第4項 予備費	1,200 千円
第3款 浄化槽事業収益	91,912 千円	第3款 浄化槽事業費用	87,103 千円
第1項 営業収益	35,131 千円	第1項 営業費用	81,703 千円
第2項 営業外収益	56,779 千円	第2項 営業外費用	4,398 千円
第3項 特別利益	2 千円	第3項 特別損失	2 千円
		第4項 予備費	1,000 千円
計	882,985 千円	計	915,102 千円

4. 資本的収入及び支出

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 178,180千円は、当年度分損益勘定留保資金 174,248千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 3,932千円で補填するものとする。)

第1款 下水道資本的収入	250,921 千円	第1款 下水道資本的支出	388,695 千円
第1項 企業債	137,500 千円	第1項 建設改良費	62,490 千円
第2項 出資金	92,051 千円	第2項 固定資産購入費	1 千円
第3項 国庫補助金	20,652 千円	第3項 企業債償還金	324,203 千円
第4項 負担金等	718 千円	第4項 投資	1 千円
		第5項 予備費	2,000 千円
第2款 集落排水資本的収入	171,986 千円	第2款 集落排水資本的支出	197,066 千円
第1項 企業債	1 千円	第1項 建設改良費	4,024 千円
第2項 出資金	168,685 千円	第2項 固定資産購入費	1 千円
第3項 繰入金	3,300 千円	第3項 企業債償還金	191,040 千円
		第4項 投資	1 千円
		第5項 予備費	2,000 千円
第3款 浄化槽資本的収入	9,043 千円	第3款 浄化槽資本的支出	24,369 千円
第1項 出資金	9,043 千円	第1項 企業債償還金	24,369 千円
計	431,950 千円	計	610,130 千円

5. 主要事業

○下水道情報デジタル化委託事業

令和9年度以降の管路施設の改築に際し、社会資本整備総合交付金等の交付対象となるには、その管路施設の施設情報や維持管理情報が地理情報システムを基盤としたデータベースシステムにより管理されていることが必要である。そのため、令和6年度から8年度まで下水道管路施設に関する情報のデジタル化に取り組むものである。

【補助率 1/2、令和8年度までの時限措置】

○ストックマネジメント事業【第2期】

田沢湖浄化センターのストックマネジメント事業(第2期分)により、曝気ブロワ及び余剰汚泥ポンプ更新を2カ年の継続事業として行う。本年度は機器製作とし、来年度の据付設置とする予定である。

【補助率 工事：55%、委託等：50%】